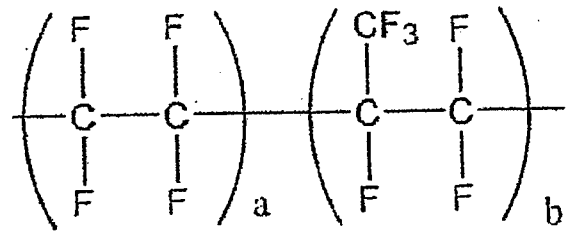
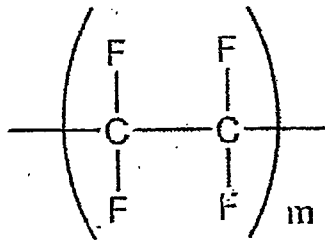


(別紙1)

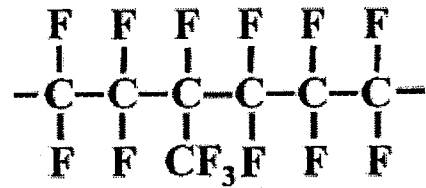
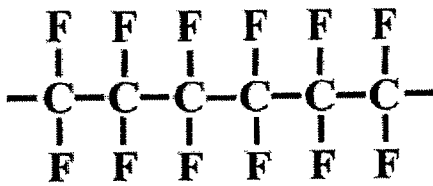
(PTFEの構造式)

(FEPの構造式)

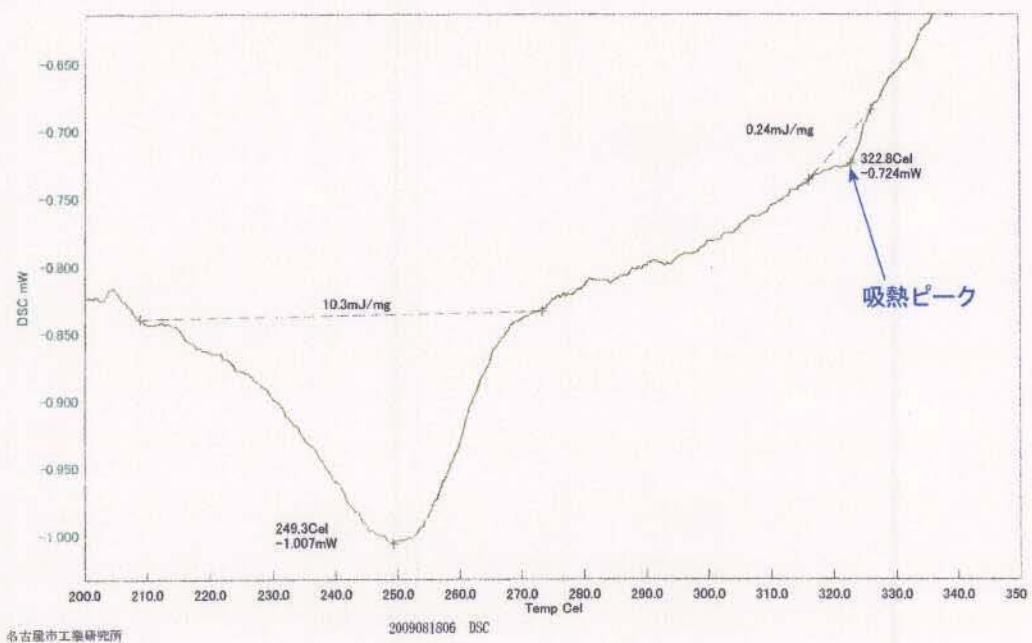


(PTFE分子構造)

(FEP分子構造例)

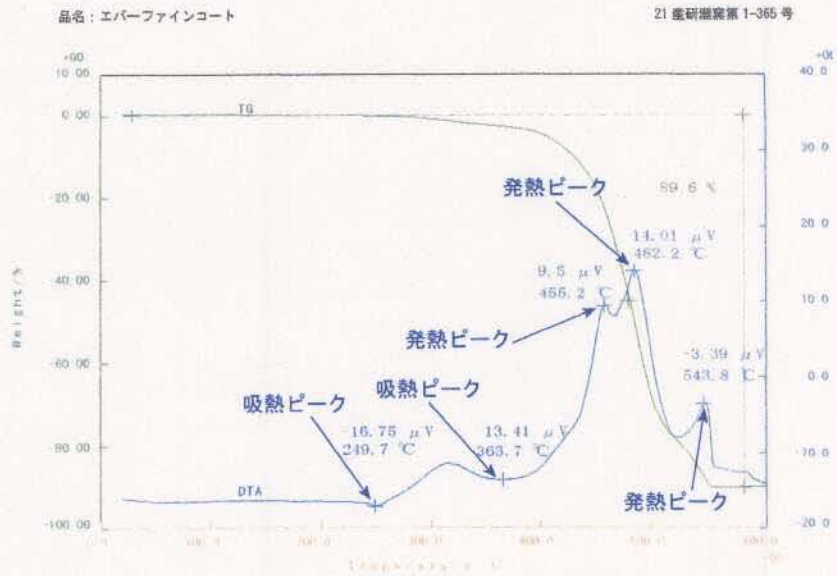


(別紙 2)

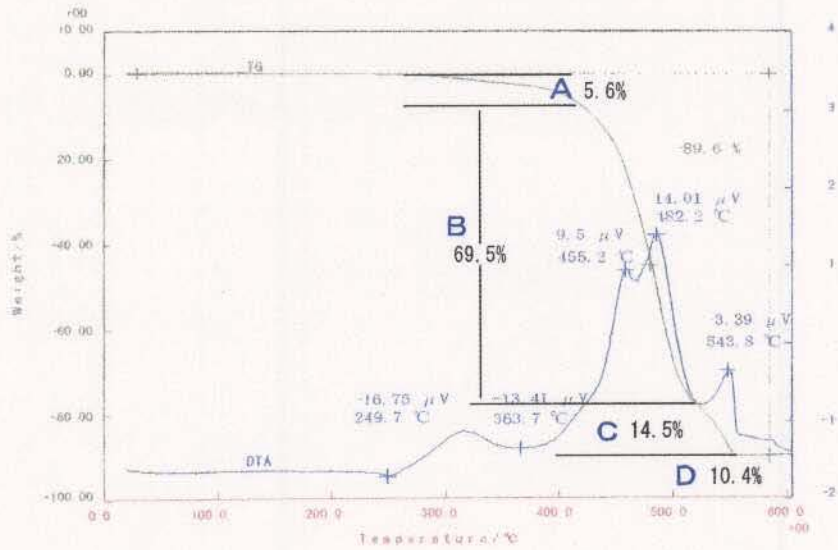


(別紙 3)

1



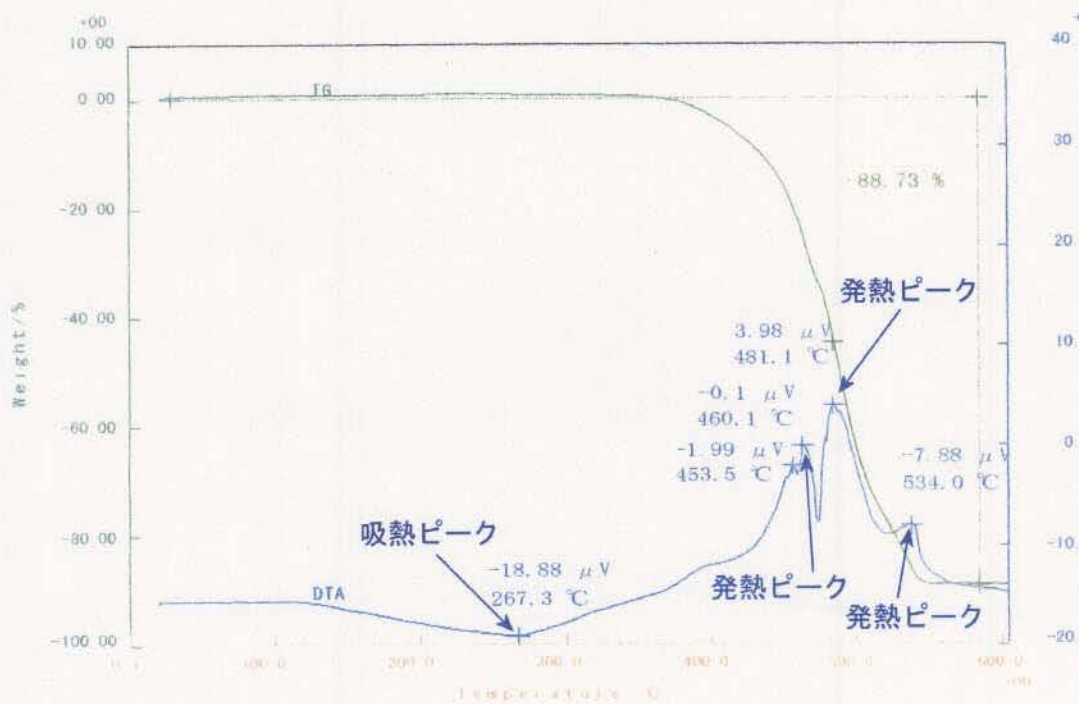
2



(別紙4)

品名 : FEP(100)+TiO₂(15)

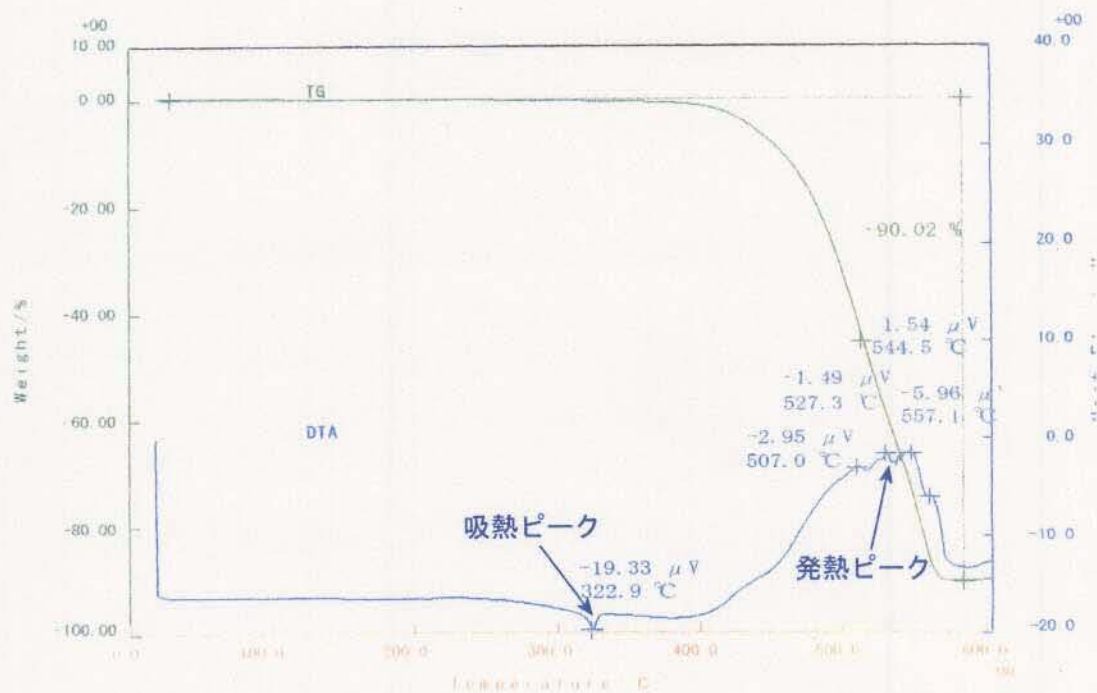
21 産研類第 1-366 号



(別紙 5)

品名 : PTFE (100)+TiO₂ (15)

21 産研 観察第 1-367 号



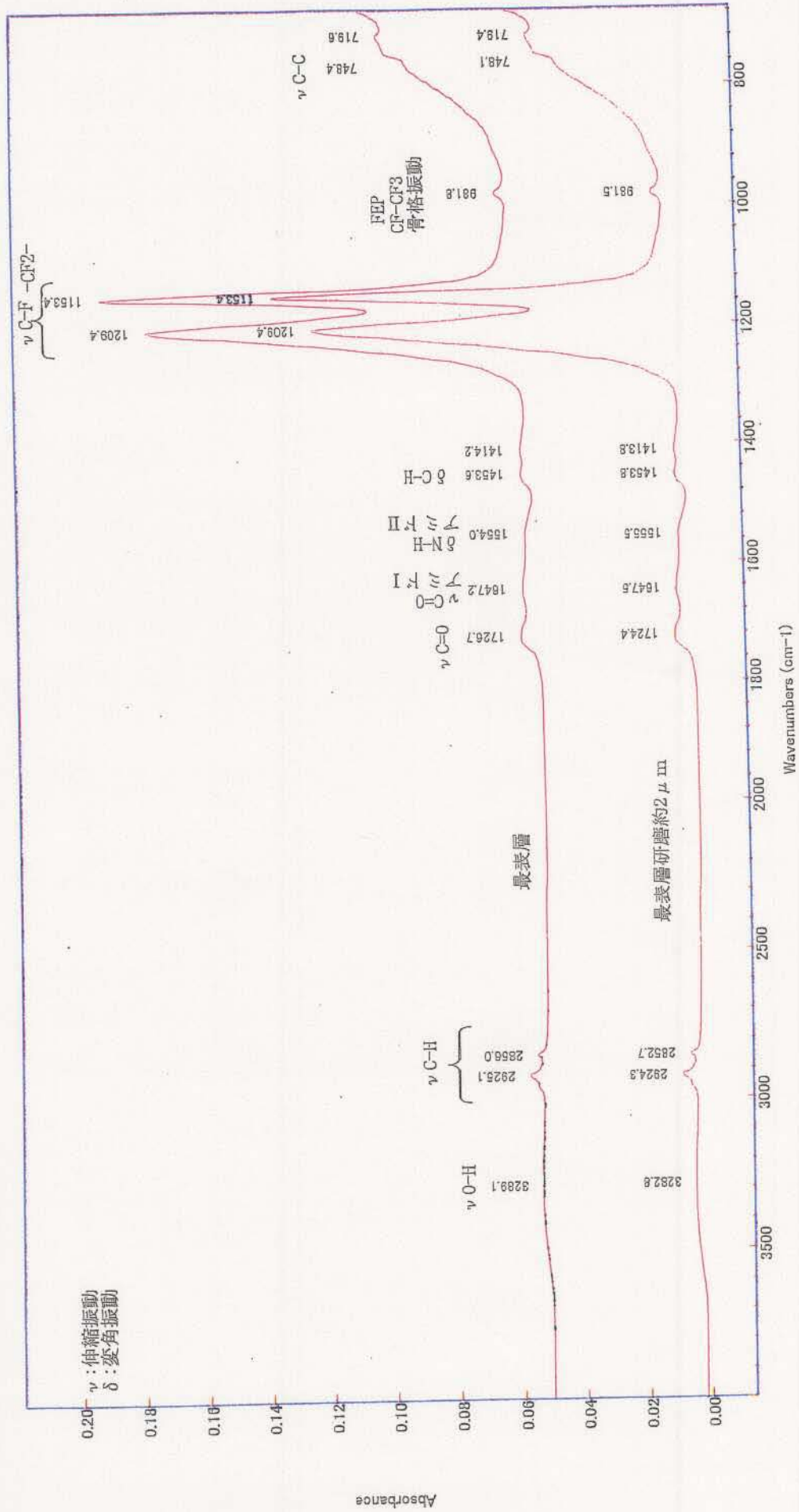
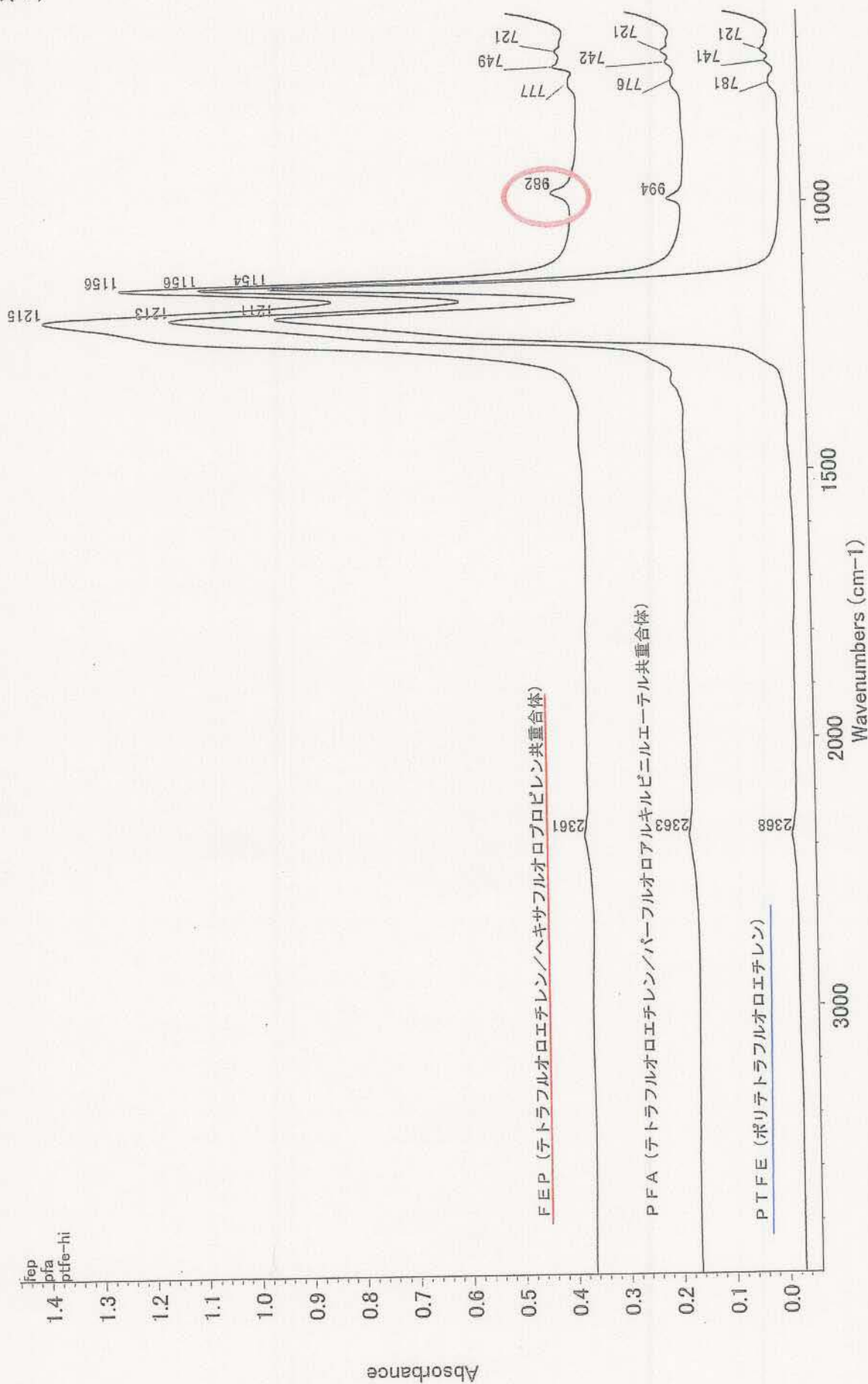


図1: フッ素樹脂クロス用最表層および表層約2 μm 研磨後のFT-IR-ATRスペクトルの比較

(表示波数領域: 4000~680cm⁻¹)



資料1: フッ素系樹脂 (FEP、PFA、PTFE) の赤外吸収スペクトル

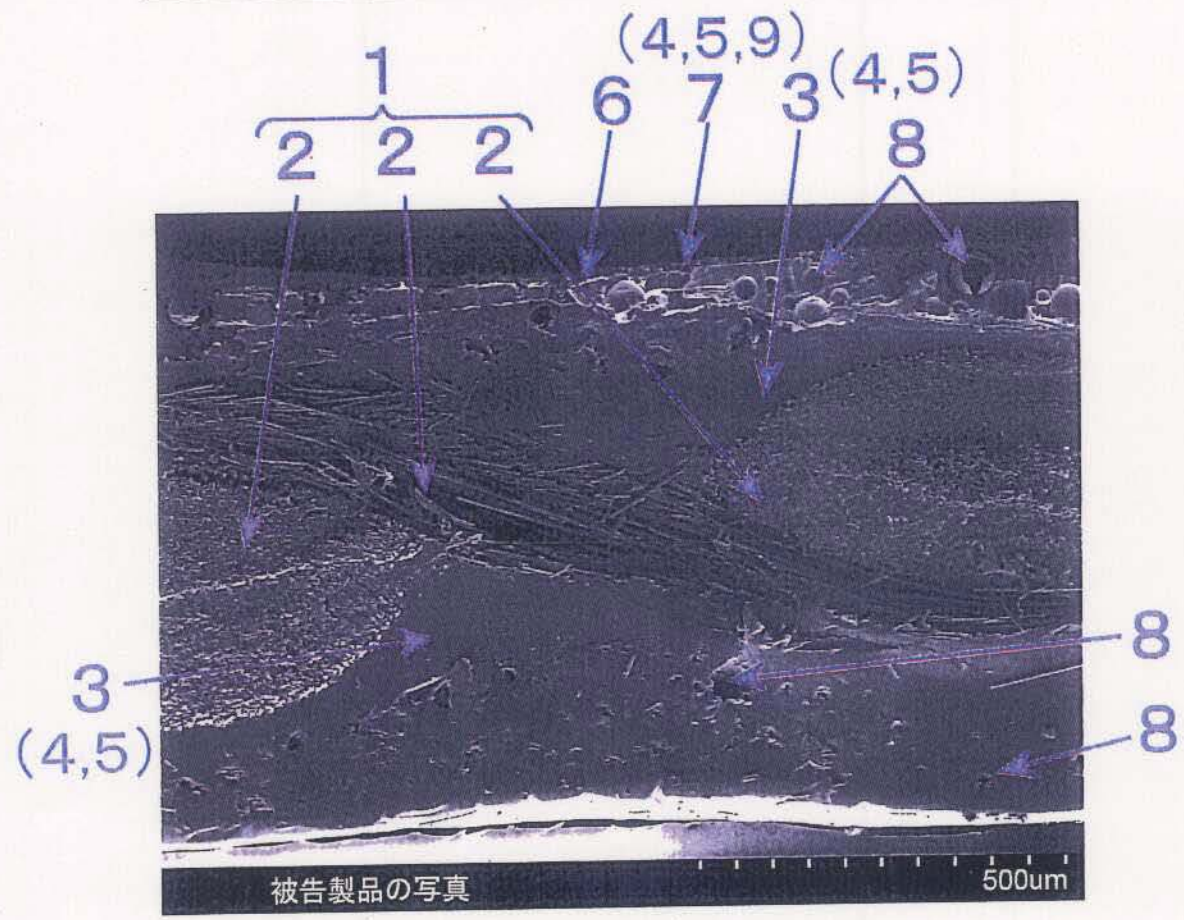
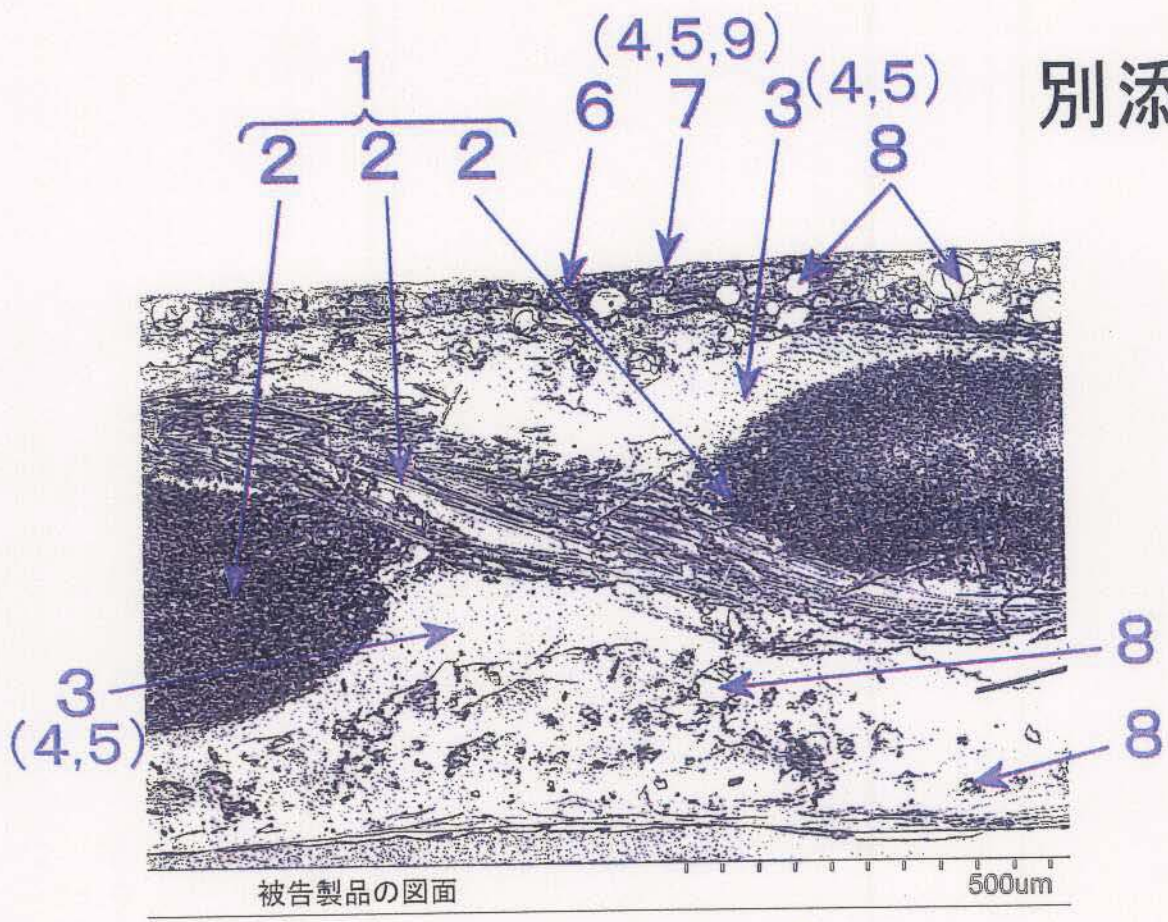
(別表 1)

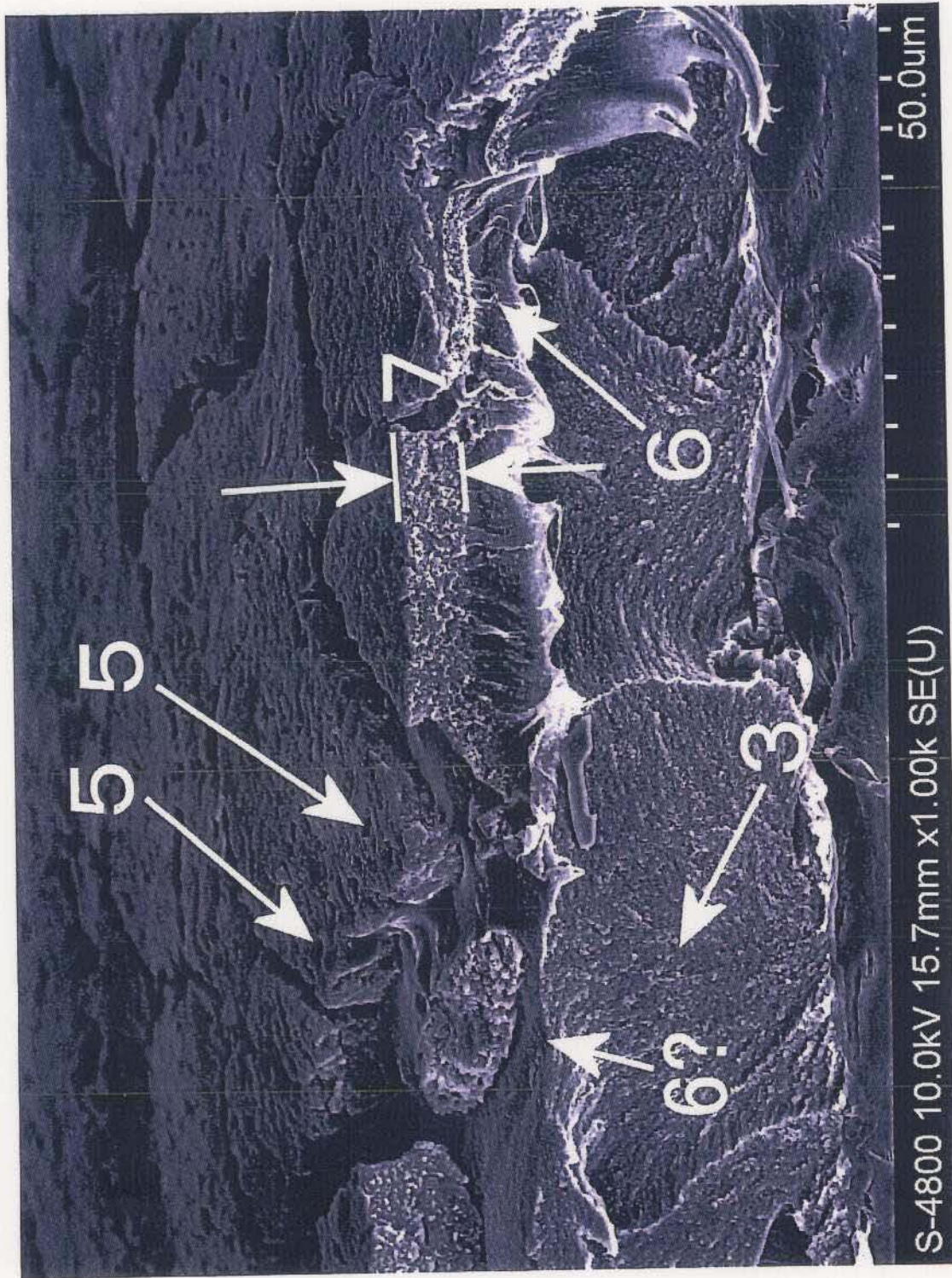
段階	温度範囲	帰属	1.重量減少 全体 (100%)	2.重量減少 最外層 (50%)	3.重量減少 最外層(100%)
A	275°C-415°C	不純物(分散剤等か)	5.6%	5.6%	11.2%
B	415°C-515°C	FEP	69.5%	19.5%	39.0%
C	515°C-556°C	PTFE	14.5%	14.5%	29.0%
D	556°C-	TiO ₂	10.4%	10.4%	20.8%

1. 重量減少；剥離した最外層のTGの試料全体を100%とした。
2. 重量減少；剥離した最外層の試料全体(100%)には、最外層50%とFEP層50%が含まれていると仮定して、その最外層50%の内訳を示した。
3. 重量減少；仮定したFEP層50%を除去し、最外層50%の内訳で最外層全体が形成されていると仮定し、最外層全体を100%として示した。

※ なお、FEP層はFEPのみで構成されている。

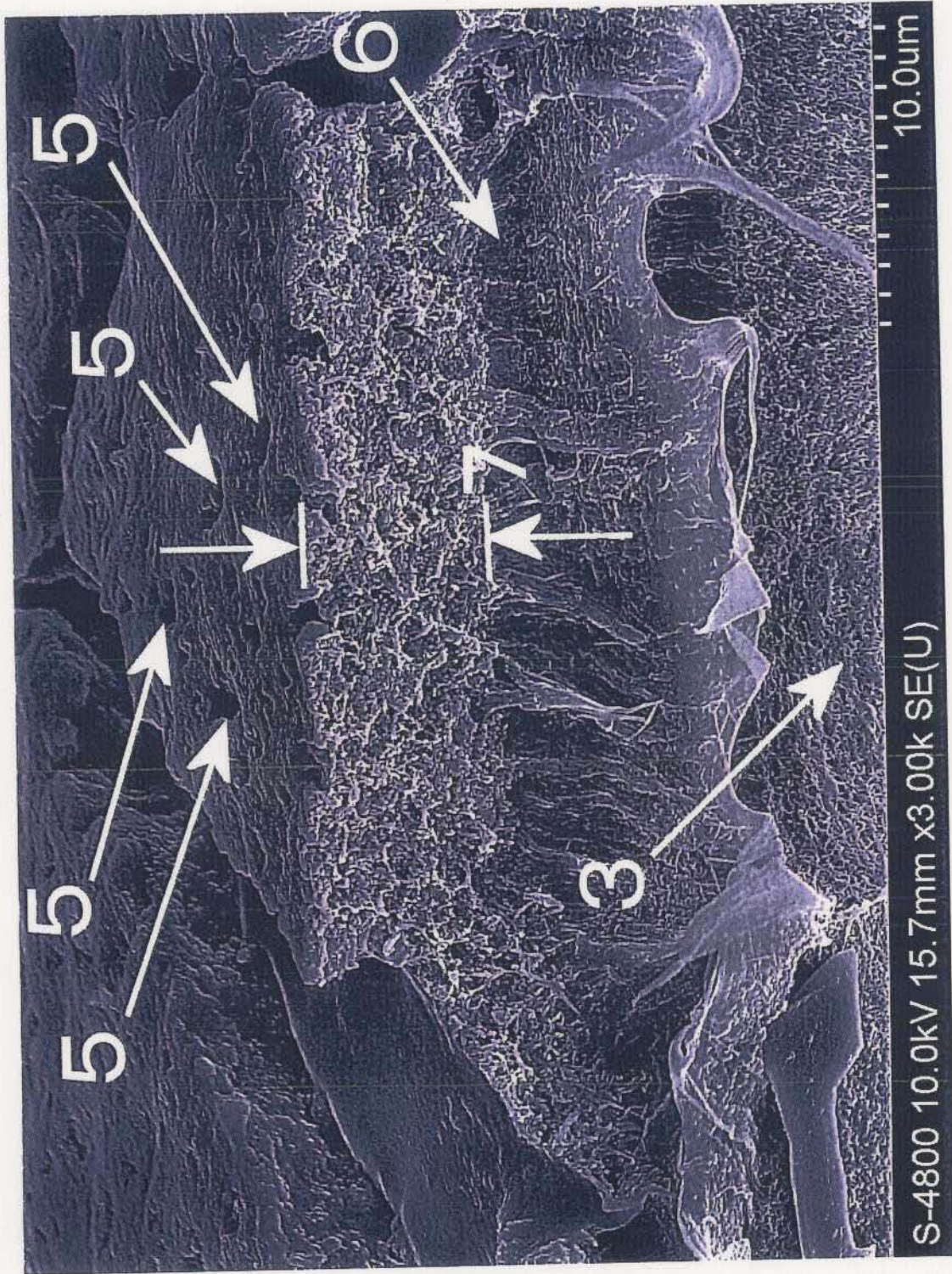
別添1





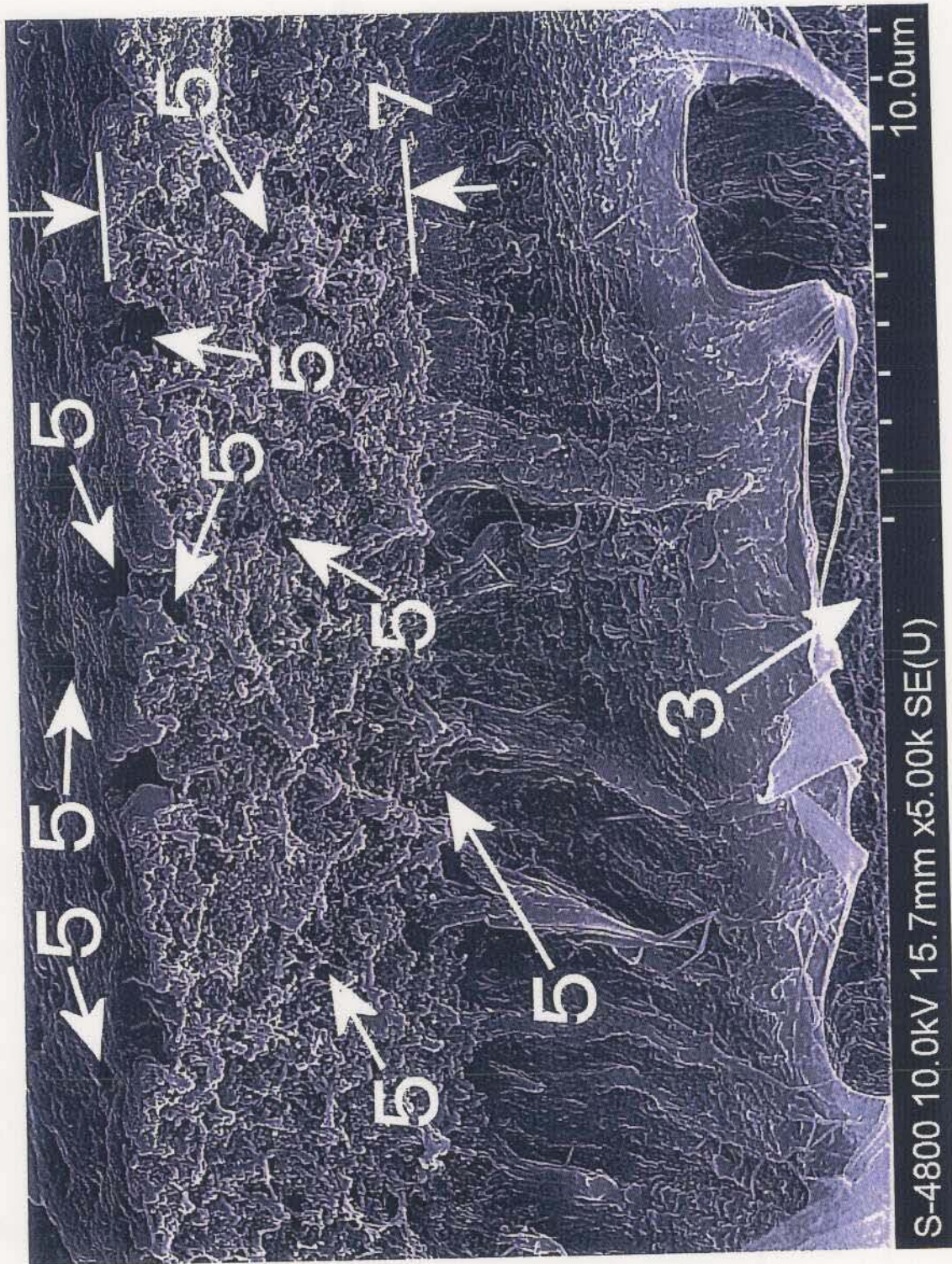
被告製品の写真 A(名古屋市工業研究所の写真1相当)

別添2



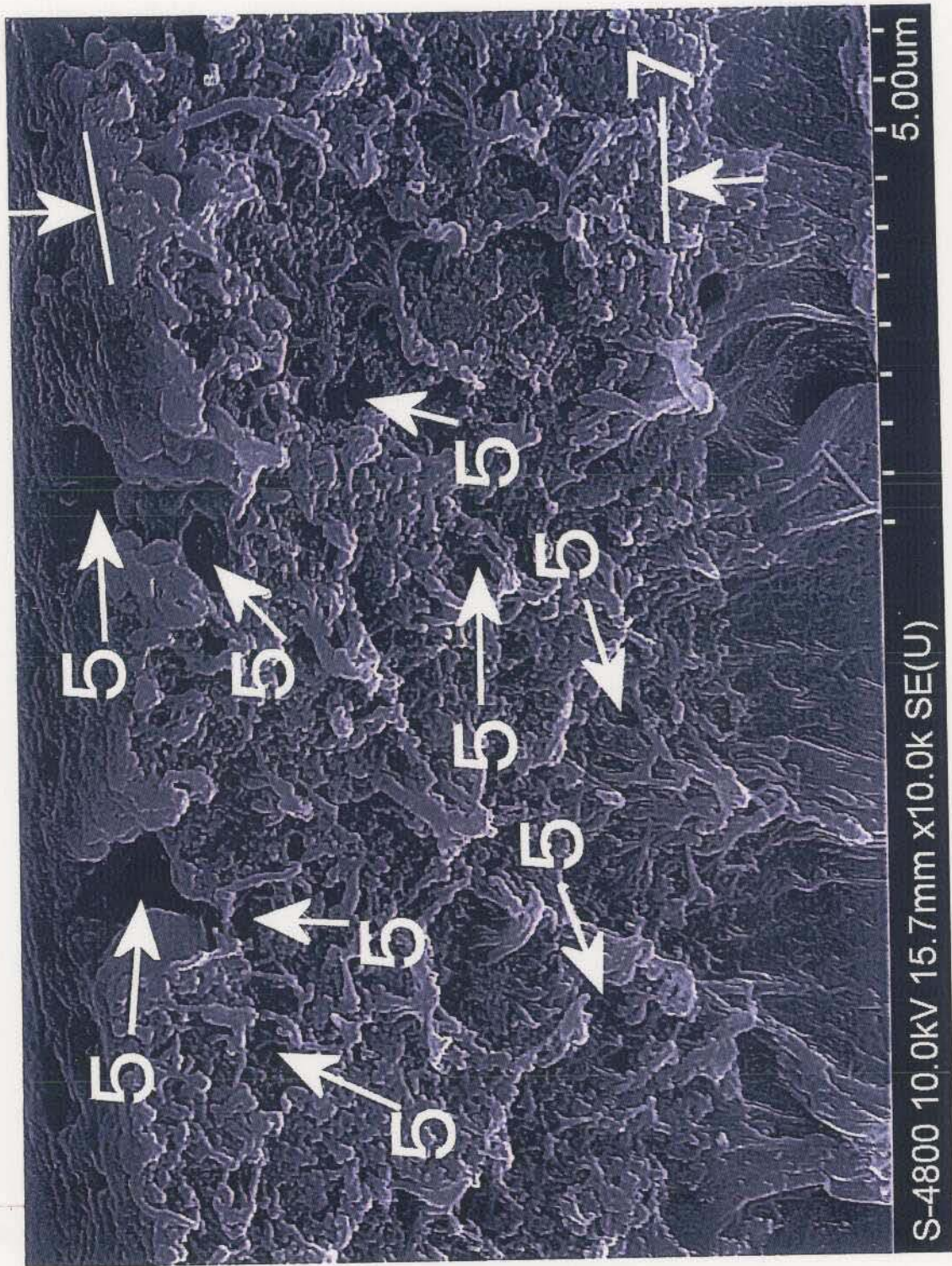
被告製品の写真 B(名古屋市工業研究所の写真2相当)

別添3



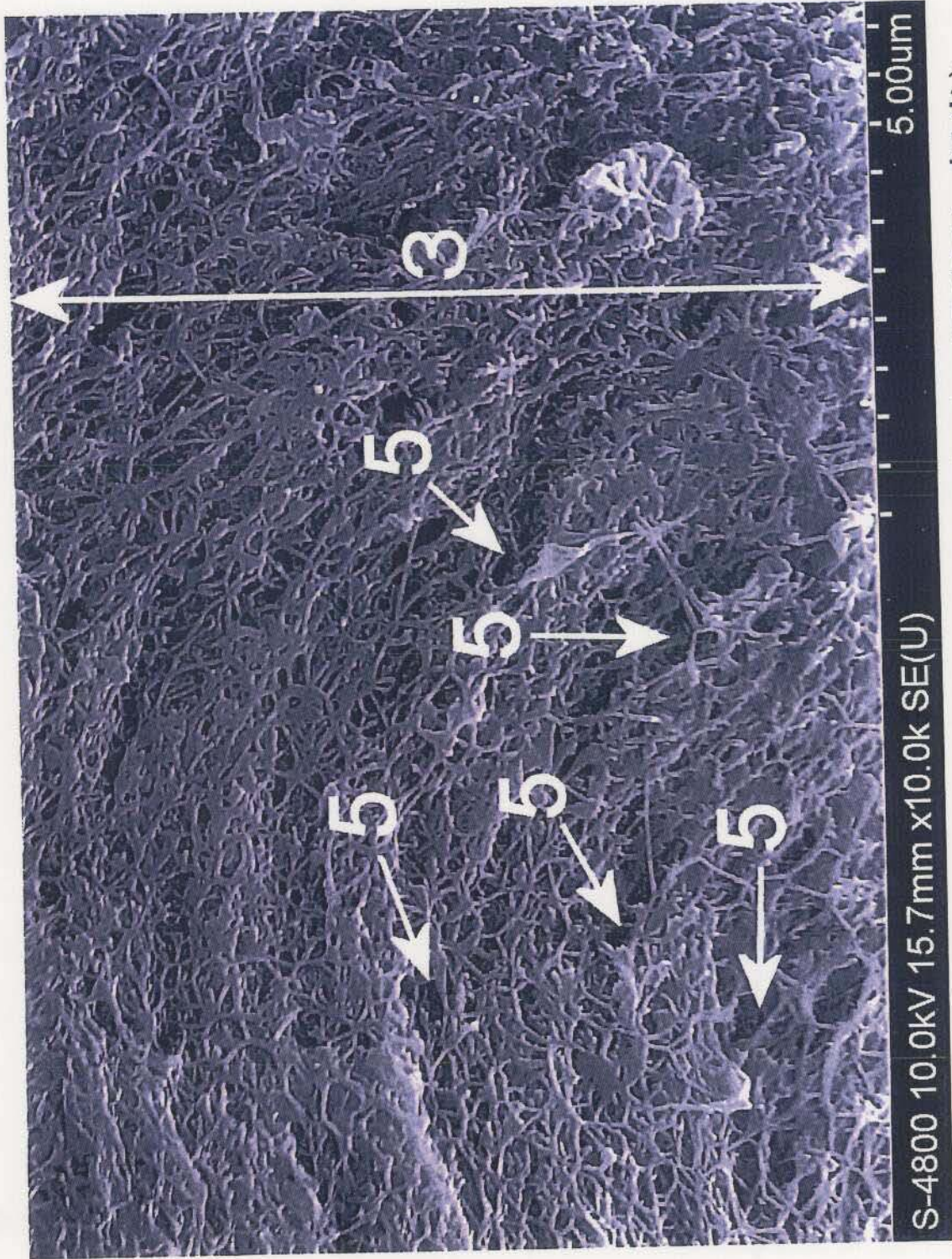
被告製品の写真 C(名古屋市工業研究所の写真3に相当)

別添4



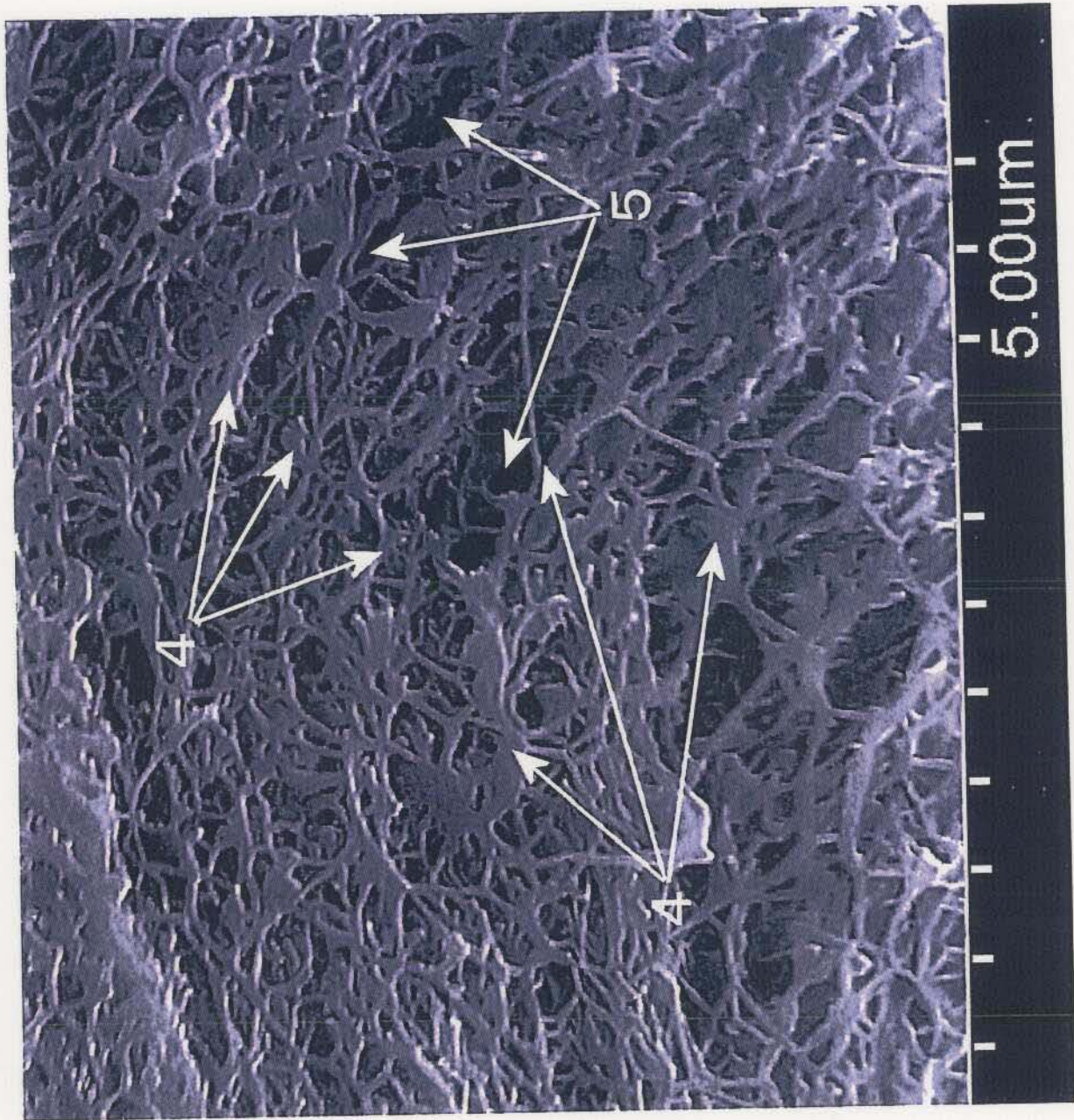
被告製品の写真 D(名古屋市工業研究所の写真4に相当)

別添5



被告製品の写真 E(名古屋市工業研究所の写真5に相当)

別添6



被告製品の写真Eの部分拡大写真 E-1 別添7